



学校だより



No. 1 2
 令和3年3月23日
 東京女学館小学校

時間とは生きるといふこと

小学校長 田中均

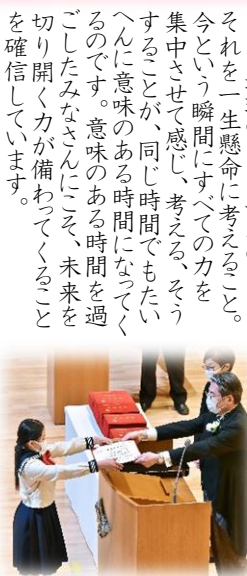
3月19日に75名の6年生が卒業していききました。5年生が式場で、1〜4年生は校舎のベランダから卒業をお祝いしました。式辞を掲載します。

みなさんに、「時間とは、生きるということ、そのもの」という言葉を贈ります。これはミヒヤエル・エンデというドイツの作家が「モノ」という物語のなかで書いています。エンデは物語の中で「時間をはかるにはカレンダーや時計がありますが、はかってみただけで、あまり意味はありません。というの、だれでも知っているとおり、その時間にどんなことがあったかによって、わずかに一瞬間でも永遠の長さを感じられることもあれば、ほんの一瞬と思えることもあるからです。なぜなら時間とは、生きるということ、そのものだからです。そして人のいのちは「こころ」を住みかとしているからです。」と書きました。

いつもの6年生が送ったような生活を送ることができなかったみなさんです。お友達と一緒にの宿泊での校外学習や合宿ができませんでした。修学旅行も日帰りの校外学習にしています。そんな思いをもった人も少なくないでしょう。しかし、皆さんはそれを選ぶことができなかったのです。今年度の6年生であることは選べない、なぜかというところ6年前に小学校の1年生だったからです。ということは2008年あるいは2009年に生まれてきたことです。生まれてくるというのは皆さんの意思で変えられることではできません。今世界ではいろいろな出来事が起きています。喜ばしいこともあれば悲しいことも起きている。おもしろいこともあれば、嘆かわしいことも多いかもしれません。しかし、今年度起きた様々な出来事は皆さんにとってこれは嫌だからと言って選ぶことはできないものだったのです。

ではどうやって生きていけばよいのでしょうか。そこで「時間とは、生きるということ、そのもの」という言葉が重みをもたします。私たちにできることは「今を一生懸命に生きる」ということです。エンデは書いています。「その時間にどんなことがあったかによって、わずかに一瞬間でも永遠の長さを感じられることもあれば、ほんの一瞬と思えることもある」。過去、今、そして未来、時間がかつていくことを繰り返すのです。

しかし、こうした大切に意味のある、それだけにむずかしい問題を考えることにみなさんはためらうかもしれませんが、とても考えられないと言って、しり込みしてしまいかもしれません。けれども皆さんにはできるはずで、みなさんの6年間の小学校生活は見事に「今を一生懸命に生きてきた」ではないですか。運動会のスローガンを思い出してください。「力いっぱい頑張ろう」。とてもシンプルで小学校1年生から6年生まで誰もがわかるスローガンですね。目の前の時間、目の前の日々を一生懸命に生きること、自分のこと、友達のこと、家族のこと、日本のこと、地球のこと、世界のこと、それらを一生懸命に考えること。今という瞬間にすべての力を集中させて感じ、考える、そうすることが、同じ時間でもたいへんに意味のある時間になってくるのです。意味のある時間を過ごしたみなさんこそ、未来を切り開く力が備わっていることを確信しています。



修学旅行 6年生 3月4日(木)曇り時々晴れ 箱根方面日帰り旅行 ・5日(金)曇り 13:30～(学校にて) 寄木細工制作体験

硫黄と煙の大涌谷

私たち6年生は、日帰り修学旅行で箱根に行きました。朝、両親に手を振り、黄色いバスに乗り込みました。ガイドさんの話やお友達との話に夢中になって気が付くと、窓の外に白い煙がもわもわと上がっていました。大涌谷に到着です。同時に温泉の硫黄の匂いがバスの中にまで入って来ました。私は、お風呂に入っている気分になる硫黄の匂いが大好きです。名物の黒たまごを頂きました。本当に真っ黒です。



ミュージアムのガイドさんが、どうして硫黄が出るのか説明してくださいました。家族に黒たまごを買い、お友達とお揃いの土産を買って、買い物に夢中で、集合時間を忘れるぐらい楽しかったです。お泊りしたかったけれど日帰りでも行けて嬉しかったです。今度は家族を案内したいです。(6A 児童)

行けて良かった修学旅行

修学旅行で私が一番印象に残ったのは、「彫刻の森美術館」です。最初に私たちが向かったのは迷路です。そこでは階段を上り下りしたり、トンネルをくぐったりしました。班のみんなで協力したら約1分でたどり着いてしまい、驚きました。

ピカソ館も見ました。そこでは、ピカソの絵だけでなく粘土を使った作品やお茶碗など色々な作品を見ることができました。最後に、足湯に行きました。足湯にはたくさんの人がいて、私たちが座れる場所がないと思いましたが、班のお友達が場所を見つけてくれました。足湯に浸かると、すごくリラックスできました。集合場所に着いた時、おみやげを買っていないことに気が付き、まだ少し時間が余っていたので、急いでミュージアムショップに行き、無事に買い物できました。この修学旅行でたくさんの思い出が作れ、楽しめたので良かったです。(6A 児童)



箱根の山

私たち6年生は3月4日に修学旅行へ行きました。皆、胸を高まらせていました。バスに2時間ほど乗り、着いたのは大涌谷。白いけむりと共にたどる強烈なにおい、バスの中は騒然としました。硫黄のにおいに包まれながら、ジオパークで箱根の山の形成について話を伺った後、展望台に行くにあいの曇りでしたが、雲に包まれた神秘的な景色を見ることができました。思わず皆で「ヤッホー！」とさけびましたが、やまびこを聞くことはできませんでした。今度はお天気の日に来たいと思いました。小学校最後の旅行はとても楽しかったです。このようなコロナ禍の中、私たちが楽しめるようにいろいろ考えてくださったことが嬉しかったです。小学校で経験したことを生かし、素敵な青いリボンのお姉ちゃんになれるように頑張りたいです。6年間本当にありがとうございました。(6B 児童)



楽しかった彫刻の森

修学旅行で楽しみにしていた場所は「彫刻の森美術館」です。とても広く、たくさんの彫刻がありました。特に「幸せを呼ぶシンフォニー彫刻」が印象的でした。ステンドグラスでおおわれた塔で、キラキラしていてとてもきれいでした。さらに頂上には展望台があり、箱根の美しい景色を見渡すことができました。また、「ネットの森」は、板を重ねて積み上げられたドーム型の建物で、中には色とりどりのネットが張りめぐらされて、時間を忘れるくらい、思い切り遊びました。今回、修学旅行は中止になるのかな、と心配していましたが、実施していただき、先生方への感謝の気持ちでいっぱいです。友だちと過ごした時間は、一生の思い出になると思います。今年度は、多くの行事が中止になってしまい、悲しくなったこともありました。しかし、最後は楽しい旅行でしめくくれて良かったです。(6B 児童)



鼓隊引継ぎ式 3月9日(火)

6年生音楽担当 教諭

今年度はコロナ禍でリコーダーの演奏ができないため、鼓笛隊の活動を行うことができませんでした。けれど伝統ある『鼓笛隊』を絶やさずに、そして6年生全員参加で引継ぐことはできないかしら？・・・クラスを2グループに分けて動画撮影し、それを繋いで1曲にまとめてTV朝会で放映しましょう!! 6年生全員の気持ちを《♪ソラシド・マーチ》に乗せて、鼓隊は下級生にしっかりとバトンタッチされました。

以下は6年生代表 毛利美奈海さんのご挨拶です。

昨年は新型コロナウイルス感染症の影響により、鼓笛の引継ぎができませんでしたが、先輩方からは心のバトンを引き継ぎました。今年は例年と違う形で、動画での引継ぎ式となりましたが、無事引き継ぐことができて、大変嬉しく思います。指揮棒以外の楽器を直接引き継ぐことはできませんが、今年も心のバトンでしっかりと引き継ぎたいと思います。これからも、私達の伝統ある鼓笛隊が受け継がれていくことを心から願っています。



送別ドッジボール大会

体育科 教諭

送別ドッジボール大会は、毎年皆が楽しみにしている伝統ある行事のひとつです。今年は5・6年生のみの総当たり戦で、3月3日、8日、10日の3日間にわたって試合をしました。1チームの人数や試合時間、場所などの実施方法を変更することで感染症予防対策をとり、開催することができました。休み時間にボール遊びができないため、練習時間はとても限られました。それでも各クラスの目標に向かって、全員が最後まで全力で試合に臨みました。1〜4年生は教室の前やベランダから観戦したり、後日試合のビデオを観賞したりして、お姉さんの活躍する姿を憧れの眼差しで見つめていました。「大好きなドッジボールができる喜びをかみしめながら、力いっぱいプレイする。」「勝っても負けても最後は相手チームを称えて拍手を送る。」高学年らしく、フェアプレイを心がけた熱戦は、見ている人に感動を与えました。結果は3勝0敗で6年A組が優勝しました。開・閉会式はTVスタジオから各教室へ放送され、最後は下級生を代表し5年生から6年生へ送別の花束が贈られました。

いつもとは少し違った送別ドッジボール大会。心に残る大会になりました。



生活科校外学習こどもの国 1年生 3月12日(金)

わたしは、はんのとけいがかりになりました。さいしょは、じぶんの
お気に入りのとけいをつけているので、わくわくしていましたが、みん
なにきちんとじかんをつたえなくてはならない、大せつなしごとだと気
づき、だんだんドキドキしてきました。

こどものくににつくと、はんのみんなで、力をあわせて、よいいどお
りにうごくことができました。
さいしょはふあんだったけれど、
大人がいなくてもがんばれたこ
とが、とてもうれしかったです。
はんのおともだちと、もっとも
となかよくなれてよかったです。

1A 児童



わたしはずがかりでした。ちずを見るのはむずかしかったけれど、
おともだちときょう力してがんばりました。みちをまちがえずに、あそ
びたいところにいけました。みんなをあんないできてよかったです。

たのしみにしていたソフトクリームのはじめは、つめたくてとびあがる
ほどのおいしさで、本とうはもう一つたべたかったです。



はじめていったこどものくには、
ちずで見たよりひろくておどろきま
した。一日中、みんなでなかよくわ
らってあそべたことがしあわせでし
た。らい年はどんなばしょであそぼ
うか、いまからわくわくしています。

1B 児童

生活科校外学習こどもの国 2年生 3月11日(木)

こどもの国でさいしょに行ったどうぶつ園には、かわいいどうぶ
つがたくさんいました。モルモットをさわってみると、毛がフワフ
ワしてかわいかったです。のりもの広場ではおもしろ自てん車にの
りました。チケットをわたす時「おねがいします。」という「おぎ
ょうぎがいいね。」と言われて、みんなもうれしそうです。おもしろ
自てん車にのってみると、自分がのってるのもおもしろいけれ
ど、みんなのもおもしろくて楽しそうです。「おもしろ自てん車っ
てこんなにたくさんあるんだな。」と思いました。やっとおべん当タ
イムになり、おなががすいていたのでうれしいなと思いながらゆう
ぽく場に行きました。おいしく食べた後、いよいよソフトクリーム
を食べに行く時、わたしはワクワクしました。ソフトクリームけん
をわたして食べました。となりにいたお友だちに「おいしいね。」と
言うと、「うん、おいしいね。」と言ってくれました。こどもの国は
とても楽しかったです。

2A 児童



わたしは、1年生の時こどもの国に行けませんでした。
でも、2年生で楽しくなかよくこどもの国に行け
て本当にうれしかったです。バスにのっている時、と
ても楽しみにしていたので心がわくわくしました。バ
スをおいたらはんにわかれてあそびに行きました。わ
たしが一番楽しかったのはローリングサイクルです。
少し下りになったところがおもしろかったです。もう
一つ楽しみにしていたのはキュービックスランドです。
だけど、さい後に時間がなくなってしまって、キュー
ビックスランドには行けませんでした。わたしは帰りの
バスレクでした。さいしょはすごくきんちょうしてい
たけれど、さい後にはしっかりとと言えました。とても
楽しかったです。

2B 児童

窓愛園への寄贈

教頭 下田 栄子

卒業生のご縁でつながりを大切にしてきた土浦の窓愛園。例年は、ご家庭から寄贈
された品々をトラックに積んでお届けしていました。今年は新型コロナウイルス感染
症拡大防止のため、窓愛園の方々にご相談しながら児童委員会が中心となり、鉛筆を
集めてお贈りすることにしました。家にある新品の鉛筆を子ども達が持ち寄り、クラ
スごとに児童委員が回収、リボンの会代表者の役員の方が梱包・発送してくださいま
した。窓愛園の園長先生からは、思うように外出でき
ない中、我慢して生活している園のお子様達の学習の
励みになっているとお礼のお手紙を頂戴しました。

今年度も窓愛園と東京女学館小学校とのつながりを
絶やすことなく深められたこと、うれしく存じます。

保護者の皆様にもご協力いただきまして心より御礼申し上げます。



来年度運動会のメダル決定 体育科 教諭

運動会の参加賞になるメダルデザインを全校から募集しま
した。各クラスで選ばれた候補作品の中から、全校児童で投
票を行い、来年度は4年A組木村まのあさんのデザインに決
まりました。リレーのバトンを持ってゴールする女学館生が
素敵に描かれています。どんなメダルキーホルダーが出来上
がるのか、運動会を楽しみにしていってください。



6年生理科 鯉の解剖 3月2日 (火)

理科 教諭

今年も東京女学館小学校で何十年も続いている伝統ある授業「コイの解剖」を行いました。
始まる前は不安でいっぱいの様子でしたが、それを乗り越えて真剣に取り組んでいました。
「取り出した浮き袋を水に浮かべると本当に浮いてすごいなあ
と思いました。」「命の尊さを実感すると共に、多くの事を学び
ました。」「心臓が思っていたよりも小さくて、何分かつたても
ずっと動いていた事が一番おどろきました。」と、体の構造や
生命の脈動を実感していました。実物だからこそできた貴重な
授業となりました。



生活指導部より

指導部長 教諭

Suica・Pasmo を通学に使用する場合、次のことにご注意ください。カードマネー機能がついて
いますが、登下校中は通学以外の目的(買い物等)で使用させないでください。通学に必要な金額
を確認して、保護者の方があらかじめチャージしておいてください。また、学バスで使用する場
合、定期入れに Suica・Pasmo が入っていると、バスの定期券を見せる時に機械に反応して料金を
とられる場合があります。利用方法と注意事項については、各ご家庭でもご指導ください。
また、定期券の期限切れ、IC カードのチャージ忘れのないよう、十分ご注意ください。

携帯電話 (現3年生以上) は緊急時のために所持を許可されたものです。使用の約束を確認し、
安易な利用はお控えください。

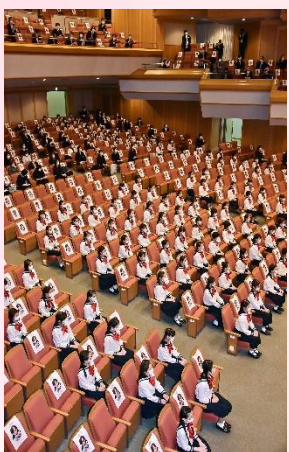
春休み中に「児童手帳」「保護者のしおり」を読み直し、新年度にむけて、学校のきまりをしっ
かりと確かめてください。(新年度一部変更あり)

令和2年度 第87回卒業式

教頭 下田 栄子

3月19日(金)に第87回卒業式を挙行了しました。今年度は、6年生の保護者の方々、
と5年生、教職員が記念講堂で参列しました。大きい声を出す機会の少ない学校生
活でしたが、75名の卒業生は、壇上で「はい」としっかり返事をし、校長先生から
証書をいただきました。折り目正しい立ち居振舞は、6年間の学びを体現しているよ
うに感じられました。式終了後、小学校の校庭で6年生を迎えたのは、教室のスク
リーンを通して参列していた1~4年生。全員の拍手と「おめでとうございます」と
いう元気な声でお礼とお祝いの気持ちを届けました。

卒業記念品として、2台の浄水器つき冷水機をいただきました。一昨年度からの3
年間で各階にこの冷水機が完備されました。また、午後3時から、卒業生一人ひ
と録画した歌声を編集した「あのすずかけの木」や6年間の思い出のメッセージ
映像をzoomで上映していただきました。謝恩会は中止となりましたが、1年以上子
ども達の合唱や群読を聴くことができていないわたくしたちにとりまして、何より
のプレゼントでした。卒業生が小学校での学びを芯として明るく強く健やかに中学
校生活を送っていかれますようにという願いと、6年間ご協力くださった保護者の
皆様への感謝の気持ちをいっばいに、教職員一同6年生の旅立ちを祝しました。



東京女学館小学校ホームページ <https://t.jk.jp/p/>